

ICSU-WDS科学委員会第6回会合について

開催日時: 2012年(平成24年)3月28日～3月30日

場所: 王立協会(英国、ロンドン)

参加者: 別紙のとおり

【開催概要】

主な議題に関する検討状況は以下のとおり。

- WDS IPOおよびED に関する報告
 - 予算、EDの勤務状況等に関する報告がEDから行われた。
- WG (Working Group) の設置について
 - WDS加盟組織やその関連組織が行うプロジェクト(情報システムや組織構築等)の将来像の策定や相互調整、進捗管理を行うため、WGを設置する枠組について検討が行われた。
- WDS実施計画(implementation plan)と戦略プラン(strategic plan)について
 - これまでに検討してきた実施計画(*)の骨子を実施部分と戦略部分に仕分け、再構築することとなった。
※実施計画: <簡単に解説を記載>
- 予算獲得方策
 - 途上国の新規データセンター構築事業のため、ICSU内の競争的予算を申請することとなった。
- WDS Webサイト再構築の議論
 - 既存のサイトはキエフ工科大学等が管理を行っている状況に対し、IPO(@NICT)が管理するものとの考え方の整理が必要という議論がなされた。

- WDS-SC委員の交代
 - 現在の委員の任期は2012年6月まで。
 - 4月:新委員の推薦要請
 - 継続性を考慮して、約半数の委員は残留の見込み
 - 来期のWDS-SCでは、委員長+副委員長(2名)の執行部を新設し、アクションの迅速化を図る

- 次回会合
 - 来期WDS-SCの第一回会合は、2012年10月26-31日のCODATA国際会議・総会に引き続いてNICTで開催予定

- その他会合
 - CODATA 国際会議(台北、2012年10月28-31日) 対応
 - 日本から提案したWDS+CODATA合同セッションRole of WDS and CODATA in the Society under Riskの提案が了承された。

 - 次々回のCODATA 総会(2014年、場所未定)と並行して、WDS加入メンバー主体のWDS Symposium (仮称)の開催を検討

参加者:

Jean-Bernard Minster (WDS-SC委員会議長)
米国カリフォルニア大学・教授

David Clark
米国海洋大気庁
地球物理学データセンター・客員研究員

Luiz M. Horta
ブラジル宇宙研究所 アマゾン大規模生物圏-大気圏
実験データ情報システム部長

Ruth E. Neilan
米国航空宇宙局ジェット推進研究所
国際GNSSサービス本部長

Takashi Watanabe 渡邊 堯
茨城大学・名誉教授

Michael Zgurovsky (欠席)
キエフ工科大学 国立科学技術大学・学長

Michael Diepenbroek (WDS-SC委員会副議長)
ドイツブレーメン大学
海洋環境科学世界資料センター・所長

Wim Hugo
南アフリカ環境観測ネットワーク代表

Lesley Rickards
英国プラウドマン海洋学研究所 海洋高度サービス部長

Baoping Yan
中国国家科学院
コンピューターネットワーク情報センター・所長

職位による委員 (Ex-officio)

Howard Moore
ICSU事務局 Senior Advisor

Yasuhiro Murayama 村山 泰啓
ICSU WDS-IPO

Mustapha Mokrane (非委員)
ICSU WDS-IPO ED (Executive Director)